

京 都 開 催

遺児等支援拡充のための支援者養成研修

① WORKSHOP ワークショップ

定員
50名

参加費
無料

要申込

大切な人を亡くした子どもたちを支えるために

2017 年 12 月 9 日 (土) 10 時～16 時

会場：ハートピア京都 第5会議室

講義とグループワークで、大切な人を亡くした子どもたちとその保護者が安全な環境のうちにそれぞれの悲しみに向き合い、感情などを表現できる場の運営や支援等に必要な知識や技術の習得をめざしましょう。

② LECTURE 講演会

定員
150名

参加費
無料

要申込

学校コミュニティに関わる死に、周りの大人はどう対応するか

2017 年 12 月 10 日 (日) 14 時～16 時

会場：メルパルク京都 5 階 A 会議室

子どもが経験する死は子ども自身の死、子どもの家族の死、子どもと関わる教師や学校のスタッフの死、友人や知人の死等様々な死があり、それらに対するサポート方法も一つではないため、丁寧に関わらねばなりません。様々な困難な状況にある子どもたちを長年支えてこられたドナ・シャーマンさんの講演では、児童生徒と日々接している大人たち～学校関係者や遺児支援に関わる関係者、保護者や地域住民などが、子どもたちの SOS を受け止め、サポートにつながる一歩を学びたいと思います。

①、②とも

講師：ドナ・シャーマン (ダギー・センター 前所長)

通訳：中澤えりか

対象：学校関係者、遺族・遺児等支援に関わる機関とその関係者、保護者や地域住民



主催：NPO 法人グリーフサポートリンク (全国自死遺族総合支援センター)

共催：こころのカフェきょうと (自死遺族サポートチーム)

<http://kokocafe.org/>

後援：聖路加国際病院 京都府 (予定) 京都市 (予定)

参加申込書

参加希望日を丸でかこんでください。	【ワークショップ】 2017年12月9日(土) ※京都開催 【講演会】 2017年12月10日(日) ※京都開催
お名前	ふりがな
連絡先	電話番号(連絡のとりやすいもの) メールアドレス

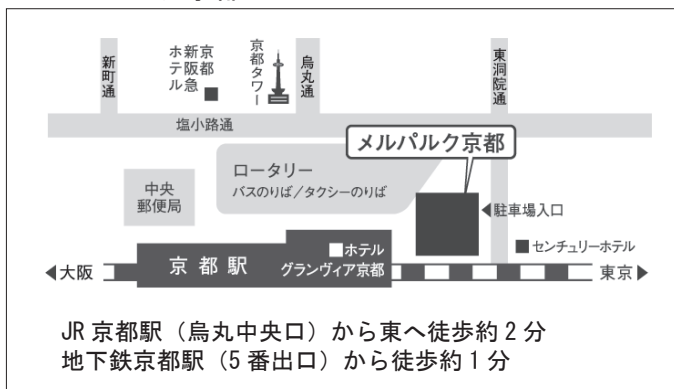
問合せ・申込

NPO 法人グリーフサポートリンク (全国自死遺族総合支援センター)

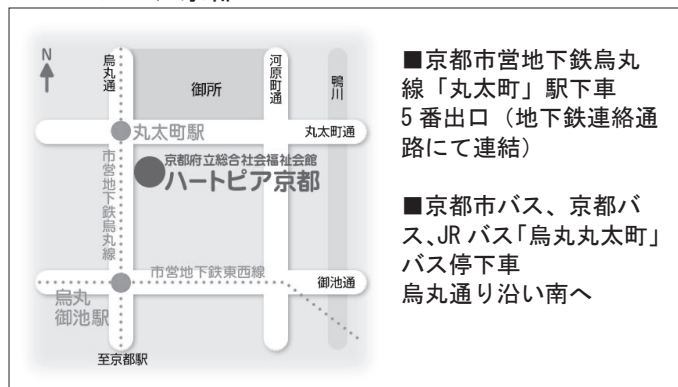
メールアドレス: office@izoku-center.or.jp / FAX: 03-3261-4930

※問合せのみ: こころのカフェきょうと 090-8536-1729 (18時~21時)

▽メルパルク京都



▽ハートピア京都



ダギー・センターとは

「いのちってなに? 死ってなに?」不治の病の床にあった9歳の少年ダギー・ターノの問いかけに応じてエリザベス・キューブラー・ロスが『ダギーへの手紙 (アガ・叔父訳 佼成出版社)』を書きました。そのやりとりによって深く心を動かされた看護師のベバリー・チャップルによってダギー・センターは1982年にオレゴン州ポートランドに設立されました。

ダギー・センターは、大切な人を亡くした子どもたちとその家族が、それぞれのペースで悲しみに向き合い、癒されるように、ピアサポート・モデルを開発し、現在米国内だけでなく世界各地で500以上の機関がこのプログラムに基づいた活動をしています。

ドナ・シャーマンさんは、1986年からダギー・センターの活動に加わり、1991年より2016年までCEOとしてセンター全体の運営に関わる一方で、世界各地で精力的に研修を行ってきました。現在はAdvocacy&Training(政策と研修部門)の責任者として研修を行っています。

NPO法人グリーフサポートリンク(全国自死遺族総合支援センター <http://www.izoku-center.or.jp/>)は、ダギー・センターの研修を経て2013年より毎月「大切な人を亡くした子どもとその家族(保護者)のつどい」を開いています。

東京開催

講演会「学校コミュニティに関わる死に、周りの大人はどう対応するか」

2017年12月13日(水) 18時30分~20時30分 会場: 飯田橋レインボービル

ワークショップ「大切な人を亡くした子どもたちを支えるために」

2017年12月14日(木) 10時~16時 会場: 飯田橋レインボービル

